

タブレットの 情報漏えい対策

DeviceLock Endpoint DLP

DLP (Data Leak Prevention) は、これまでのような端末やファイルへのアクセスを単純に制限するタイプの情報漏えい対策ではなく、PCで処理されるデータから機密情報を自動的に判断し、外部への転送や書き込みを制限する対策法です。煩わしい手続きを経ずに、社内への情報端末の持ち込み、持ち出しができるようになるため、ユーザーや管理者に負担を強いることなく安全性の高いセキュリティ対策を実現できます。



Windowsタブレットのためのセキュリティソリューション

DeviceLock DLP

① タブレットからの情報漏えい対策



BitLocker 暗号化

② タブレットの紛失・盗難対策



Find My PC

③ タブレットの紛失・盗難対策



オンライン/オフラインでポリシーを自動切換

クライアントPCが社内ネットワークに接続されているかどうかを識別して、オンライン/オフライン時の機能制限設定を自動的に切り換えることができます。社内用、持ち出し用とPCを区別する必要がなくなり、管理・運用の負担が軽減されます。



3種類の識別方法

サーバー接続

DeviceLock Enterprise Serverとの接続状況により判断されます

ドメイン接続

Active Directoryドメインコントローラとの接続状況により判断されます

ケーブル接続

ネットワークインターフェイスカード(NIC)にネットワークケーブルが接続されているかで判断されます

ストレージ機器の制限

Base機能

- USBメモリ
- 外付けHDD
- CD/DVD
- プリンタ



DeviceLockのベース機能によって、外部デバイスへの書き込みやプリントアウトによるデータ流出を防ぎます。

支給された暗号化機能付きUSBメモリのみ使用可能にするといった運用も可能です。

ネットワークアクセス

NetworkLock

- Webサイト (http/https)
- メール (SMTP)
- FTP



社外ネットワークでのWebサイトの閲覧やメール受信は可能としながら、サイトへの書き込み、メール送信などPC内のデータを転送するような操作を禁止できます。

これによって、必要以上にPC利用を制限することなく機密情報漏えいだけを防ぎます。



共有ファイルの制限

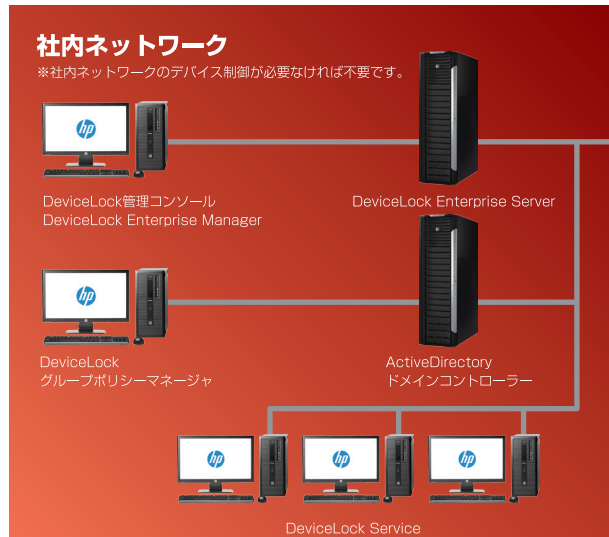
NetworkLock

DeviceLock7.2より対応
●SMB



DeviceLock7.2よりSMBに対応。共有ファイルへの読み取り、書き込み、すべての操作を制限し、機密情報を守ります。

DeviceLock Endpoint DLP 構成例



5台のノートPCを制御する場合

以下のライセンスおよび年間保守を、制御する台数分ご購入ください。

- ・DeviceLock Baseライセンス
- ・DeviceLock NetworkLockライセンス
- ・各々の年間保守

管理コンソール・サーバーのライセンスは必要ありませんので低コストでの導入が可能です。

価格

メディアキット × 1
¥4,500

Base ライセンス 1~24 × 5
¥6,000 × 5 = ¥30,000

Base 年間保守 1~24 × 5
¥1,200 × 5 = ¥6,000

NetworkLock ライセンス 1~24 × 5
¥3,600 × 5 = ¥18,000

NetworkLock 年間保守 1~24 × 5
¥720 × 5 = ¥3,600

合計

¥62,100

無料トライアル版、セミナーのご案内、最新情報はホームページをご覧ください。

<http://devicelock.jp/>



RUNEXY

Run in the Next!

株式会社ラネクシー

〒169-0073 東京都新宿区百人町1-22-17

TEL: 03-5337-6430

E-mail: dl_sales@runexy.co.jp

<http://www.runexy.co.jp/>